

服装規定

今大会に参加する選手は下記の服装規定を遵守して試合に臨んで下さい。不適と判断された場合、失格となる場合がありますのでご注意ください。

【道着】※下記写真 I・II 参照

1. 選手は武道家らしく質実剛健な身なりに努め、本大会の主旨にふさわしい過度な装飾のない純白道着を着用してください。
2. 道着の袖の長さは肘が隠れる程度を目安とし、袖なし道着は認められません。なお、袖の折り返しについては規制しません。
(但し、折り返しても上記の長さが維持できること)
3. 刺繍やマーク、ワッペン類は所属流派を示す公認のものに限ります。
4. 選手のステータスを示す公認ワッペン(例:JKJOワッペン、新極真会ユースワッペン等)は直近年のみとし、みだりに過去のワッペンを貼り付けないようにしてください。
5. スムーズな試合進行の為、男女共に帯はしっかりと結んでください。
6. ファールカップ・レディースガードについては道着下に着用してください。

【赤紐(赤帯)】※下記写真 III 参照

1. 試合の紅白を示す赤紐(赤帯)は各自準備とし、貸出はいたしません。
2. 試合中に取れることがないように、腰に廻して帯の上からしっかりと蝶結びで結び、結び目が背面に来るようにしてください。
蝶結びができない長さは不適格と判断されますのでご注意ください。
(但し、以下の基準商品でも結ぶことができない体格の場合は別途協議します)
3. 基準商品は以下の通りとします。①、②は各メーカー、③は新極真会オフィシャルショップ(<http://shinkyokushinshop.com/>)で購入可能です。

《イサミ社製》

- ① 赤ヒモ 品番 P-10
- ② 新極真会公認 赤帯(120cm/150cm/200cm)

《マーシャルワールドジャパン社製》

- ① 標識紐(赤/S~Lサイズ) 品番:RD-ST
- ② 新極真会公認 赤帯単品(S~Lサイズ)
- ③ 新極真会公認 赤帯セット(S・M・L)※赤マークとセット

写真 I



写真 II



写真 III



服装規定

【インナーTシャツ(女子選手のみ)】

1. 女子選手が道着内に着用するTシャツは道着同様に純白とし、プリントや柄のないものを着用してください。なお、メーカーロゴ等のワンポイントのプリントも不可(シニア選手はワンポイント可)となりますのでご注意ください。
2. 大会前日(5/29)16時30分～大会終了迄、会場正面のイサミ社の物販ブースにて、推奨商品として白無地のドライTシャツ(ポリエステル100%/XS~XL)を1枚1,000円(税込)にて販売いたしますので、お持ちでない場合はご購入ください。

【刺青対応】

1. 刺青などがある場合は同様の白無地Tシャツを着用した上で、前腕やくるぶし等の露出する部分については、肌同色のテーピングテープ(例:キネシオテープ)等で覆い隠すようにしてください。なお、その場合は計量時に自己申告の上、大会本部の承認を得るようにしてください。

【頭髪その他】

1. 頭髪の染色・脱色(茶髪・金髪)や剃り込み、ピアス・ミサンガ等は禁止します。逸脱している選手については計量時に注意勧告し、出場をお断りする場合がありますのでご注意ください。
2. 長髪の選手は髪が乱れないようにゴム等で結び、短くまとめてください。競技中、束ねた髪が対戦選手に当たる等して攻防の妨げにならないよう十分注意してください。なお、スカーフ、バンダナ等の着用は禁止です。
3. 爪は短く切って試合に臨んでください(つけ爪、ジェルネイル不可)。また、女子選手は事前にメイクを落としてください。

【ゼッケン・肩口ロゴ】※下記写真 IV・V 参照

1. 試合中に取れることのないよう、しっかり白糸で縫い付けてください(ゼッケンは道着背面中央部分、帯下は不可/肩口ロゴは道着右肩口)。
2. 並縫い・まつり縫いなどの縫い方で四辺を確実に縫い付けてください。、四隅だけを点で縫い付けることを禁止します。
万が一取れた場合は次の試合までに必ず縫い付けてください(ソーイングキットは各自準備)。
スポンサーとの契約により、受付時にゼッケン及び肩口ロゴが取れたままでの試合出場は認められません。
ゼッケン及び肩口ロゴの縫付チェックを計量時に行います。不適と判断された場合は再度縫い付けを義務付けられますのでご注意ください

写真IV



写真V

